

シーエルセントリ錠 150mg

【この薬は？】

販売名	シーエルセントリ錠 150mg Celsentri Tablets
一般名	マラビロク Maraviroc
含有量 (1錠中)	150.0mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」
<http://www.info.pmda.go.jp/> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗ウイルス化学療法剤（CCR5阻害剤）と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、CCR5指向性（しこうせい）HIV（ヒト免疫不全ウイルス）が細胞に進入する際に利用するCCR5受容体を阻害してウイルスの増殖をおさえます。
- ・次の病気の人に処方されます。

CCR5指向性HIV-1感染症

- ・この薬は、他の抗HIV薬と併用されます。
- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると、病気が悪化したり、効きにくくなるおそれがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にシーエルセントリ錠に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。
 - ・心臓に重篤な障害がある人または過去に心臓に重篤な障害があった人
 - ・肝臓に障害がある人またはB型・C型肝炎の人
 - ・腎臓に障害がある人
 - ・過去に起立性低血圧（めまい、立ちくらみなど）になったことがある人または血圧を下げる薬を飲んでいる人
- この薬には併用を注意すべき薬や飲食物があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。
- この薬を使用する前に、血液中のH I Vの種類を調べ、この薬が使用できるかを確認する検査（指向性検査）が行われます。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人では、1回2錠を1日2回食事の有無にかかわらず飲みます。
併用薬の種類によって飲む量が決められます。
特に腎臓に障害がある人においては慎重に飲む量と投与間隔が決められます。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。
気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬は、患者さんやそれに代わる適切な人が次の点について十分に理解できるまで説明を受け、同意してから使用が開始されます。
 - ・この薬は、H I V感染症を治すものではありません。この薬を飲んでいても、病気が進行する可能性がありますので、この薬を飲んでいる間の身体状況の変化は全て医師に報告してください。
 - ・医師の指示を受けずにこの薬の飲む量を変えたり、飲むことを止めたりしないでください。
 - ・この薬を長く飲んだ場合の影響についてはわかっていません。
 - ・この薬が、性的接触や血液などを通じた他者へのH I V感染の危険性を低下させるかどうかについては証明されていません。

- ・この薬は他の薬との飲み合わせなどに注意する必要があります。現在使っている薬をすべて医師に報告してください。また、新たに薬を使い始める場合はあらかじめ医師に相談してください。
- ・この薬を含めて、H I V感染症の薬を飲み始めた後、免疫力が回復し、日和見感染などに対する炎症反応（発熱、下痢など）があらわれたり、悪化したりすることがあります。
- ・この薬により、体の抵抗力が弱まり、かぜなどの感染症にかかりやすくなったり、感染症が悪化することがあります。人混みを避けたり、外出後は手洗いやうがいをするなど感染症には気をつけてください。
- ・この薬とリトナビル（ノービア）と他のプロテアーゼ阻害薬を併用している人で、腎臓に重い障害のある人は、めまいや立ちくらみなどをおこす可能性が高くなりますので、注意してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を中止してください。
- ・セイヨウオトリギソウ（St. John's Wort、セント・ジョーンズ・ワート）含有食品はこの薬の効果を下げることがありますので控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
心筋虚血 しんきんきょけつ	狭心痛、胸がしめつけられる感じ
肝硬変 かんこうへん	からだがだるい、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる
肝不全 かんふぜん	吐き気、嘔吐、食欲不振、かゆみ、羽ばたくような手のふるえ
肺炎 はいえん	悪寒、発熱、咳、痰がでる、息切れ
食道カンジダ症 しょくどうカンジダしょう	飲み込みにくい、胸やけ、嘔吐（おうと）
胆管癌 たんかんがん	からだがだるい、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる
汎血球減少症 はんけつきゅうげんしょうしょう	めまい、鼻血、耳鳴り、歯ぐきの出血、息切れ、動悸、あおあざができる、出血しやすい
好中球減少症 こうちゅうきゅうげんしょうしょう	のどの痛み、発熱
リンパ節症 リンパせつしょう	リンパ節のはれ

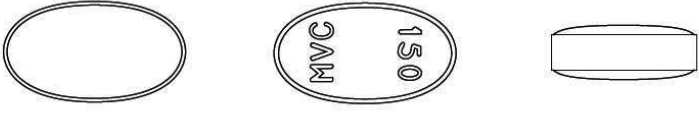
幻覚 げんかく	実際にはない物が見えたり聞こえたりするように感じる
脳血管発作 のうけっかんほっさ	めまい、頭痛、嘔吐、吐き気、意識がうすれる、意識の低下
意識消失 いしきしょうしつ	意識がなくなる、考えがまとまらない、気を失う
てんかん てんかん	意識の低下、考えがまとまらない、判断力の低下、筋肉のつっぱりやけいれん、発作前の記憶がない
小発作てんかん しょうほっさてんかん	意識の低下、考えがまとまらない、判断力の低下
痙攣 けいれん	けいれん
顔面神経麻痺 がめんしんけいまひ	顔のゆがみ、顔の筋肉のまひ、口の中の水分がこぼれやすい、しゃべりにくい、涙がでにくい、ものを食べにくい
多発ニューロパシー たはつニューロパシー	運動のまひ、感覚のまひ、手足のしびれ、手足の痛み
反射消失 はんしゃしょうしつ	膝下の腱反射（けんはんしゃ）の消失
白内障 はくないしょう	かすんで見える、まぶしい、視力の低下
呼吸窮迫 こきゅうきゅうはく	唇が青くなる、息苦しい、手足のつめが青くなる
気管支痙攣 きかんしけいれん	息がぜいぜいする、息をするときヒューヒューと音がする、突然の息切れ
膵炎 すいえん	吐き気、嘔吐、激しい腹痛、背中での痛み
直腸出血 ちよくちようしゅっけつ	下腹部の痛み、血が混ざった便
筋炎 きんえん	からだに力が入らない、筋肉の痛み、発熱、飲み込みにくい
腎不全 じんふぜん	むくみ、貧血、頭痛、のどが渇く、吐き気、食欲不振、尿量が減る、血圧上昇、全身のけいれん
多尿 たにょう	尿の量が増える
皮膚粘膜眼症候群 (Stevens-Johnson 症候群) ひふねんまくがんしょうこうぐん (スティーブンス-ジョンソンしょうこうぐん)	高熱、陰部の痛み、ひどい口内炎、唇や口内のただれ、発熱、中央にむくみをともなった赤い斑点、赤い発疹、まぶたや眼の充血、食欲不振、からだがだるい、結膜のただれ

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	からだのだるい、からだに力が入らない、悪寒、発熱、高熱、むくみ、運動のまひ、感覚のまひ、けいれん、全身のけいれん、リンパ節のはれ、貧血

頭部	めまい、頭痛、考えがまとまらない、意識の低下、意識がうすれる、意識がなくなる
顔面	鼻血、顔のゆがみ、顔の筋肉のまひ
眼	まぶたや眼の充血、結膜のただれ、かすんで見える、まぶしい、涙がでにくい、視力の低下、白目が黄色くなる
耳	耳鳴り
口や喉	ひどい口内炎、唇や口内のただれ、のどが渇く、のどの痛み、吐き気、嘔吐、咳、痰がでる、息がぜいぜいする、息をするときヒューヒューと音がする、唇が青くなる、飲み込みにくい、歯ぐきの出血、しゃべりにくい、ものを食べにくい、口の中の水分がこぼれやすい
胸部	吐き気、胸やけ、息苦しい、息切れ、突然の息切れ、動悸、胸がしめつけられる感じ、狭心痛
腹部	吐き気、下腹部の痛み、激しい腹痛、食欲不振
背中	背中での痛み
手・足	手足のしびれ、手足の痛み、手足のつめが青くなる、羽ばたくような手のふるえ、膝下の腱反射の低下
皮膚	中央にむくみをともなった赤い斑点、赤い発疹、かゆみ、あおあざができる、皮膚が黄色くなる
筋肉	筋肉の痛み、筋肉のつっぱりやけいれん
便	血が混ざった便
尿	尿の量が増える、尿量が減る
その他	実際にはない物が見えたり聞こえたりするように感じる、血圧上昇、判断力の低下、しゃべりにくい、発作前の記憶がない、出血しやすい、気を失う、陰部の痛み

【この薬の形は？】

販売名	シーエルセントリ錠 150mg
形状	楕円形の錠剤 
直径	長径：15.7mm、短径：8.7mm
厚さ	4.7mm
重さ	0.62g
色	青色
識別コード	MVC 150

【この薬に含まれているのは？】

販売名	シーエルセントリ錠 150mg
有効成分	マラビロク (150.0 mg)
添加物	結晶セルロース、無水リン酸水素カルシウム、カルボキシメチルスターチナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、青色2号、大豆レシチン、マクロゴール、ポリビニルアルコール（部分けん化物）、タルク、酸化チタン

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

販売会社：グラクソ・スミスクライン株式会社

(<http://www.glaxosmithkline.co.jp>)

ヴィーブヘルスケア・カスタマー・サービス

電話：0120-066-525

受付時間：9時～18時（土、日、祝日および当社休日を除く）